

公益社団法人 日本証券アナリスト協会  
個人投資家様向けIRセミナー



内外トランスライン株式会社

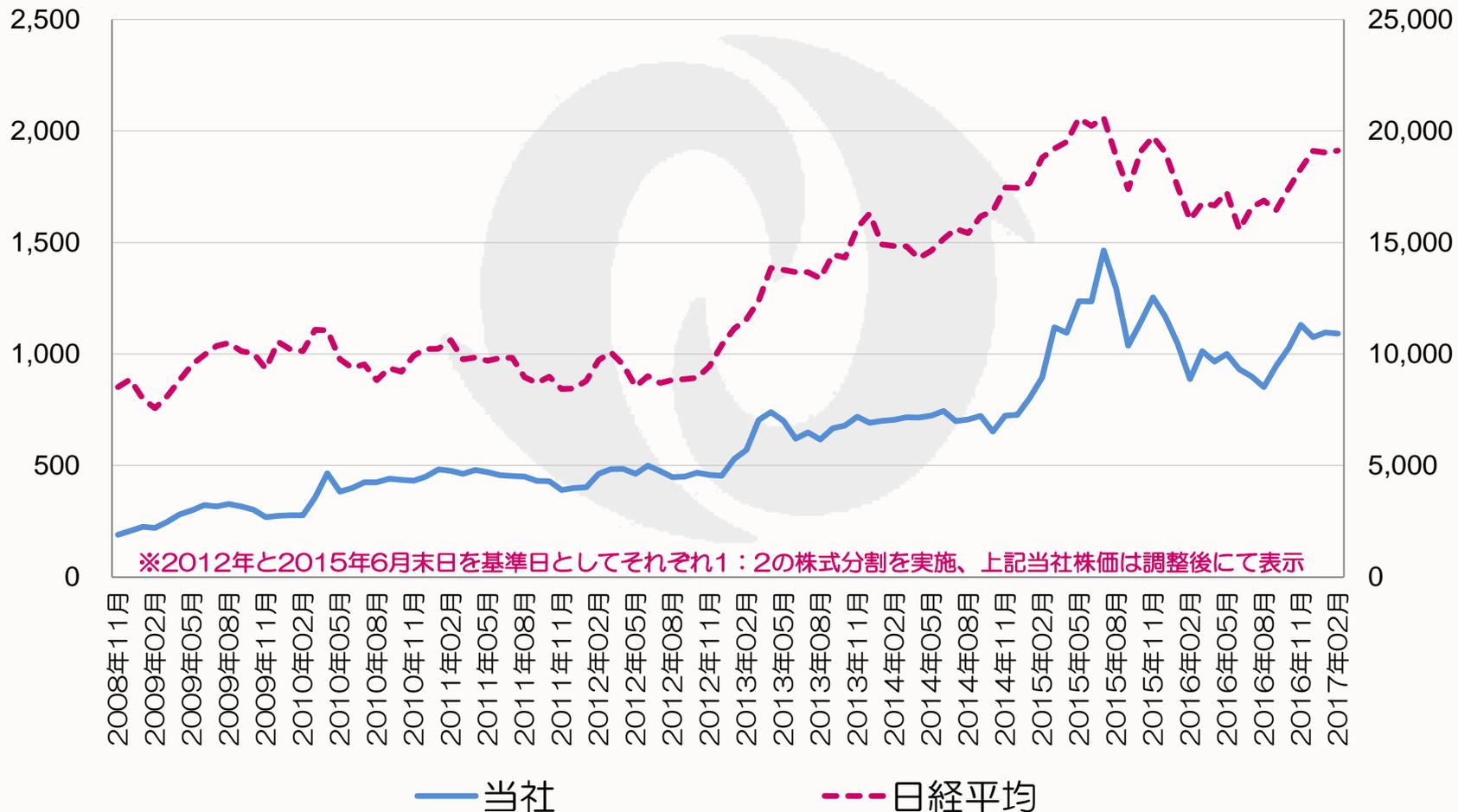
東証一部 9384

# 当社株価と日経平均の推移



(当社/円)

(日経平均/円)

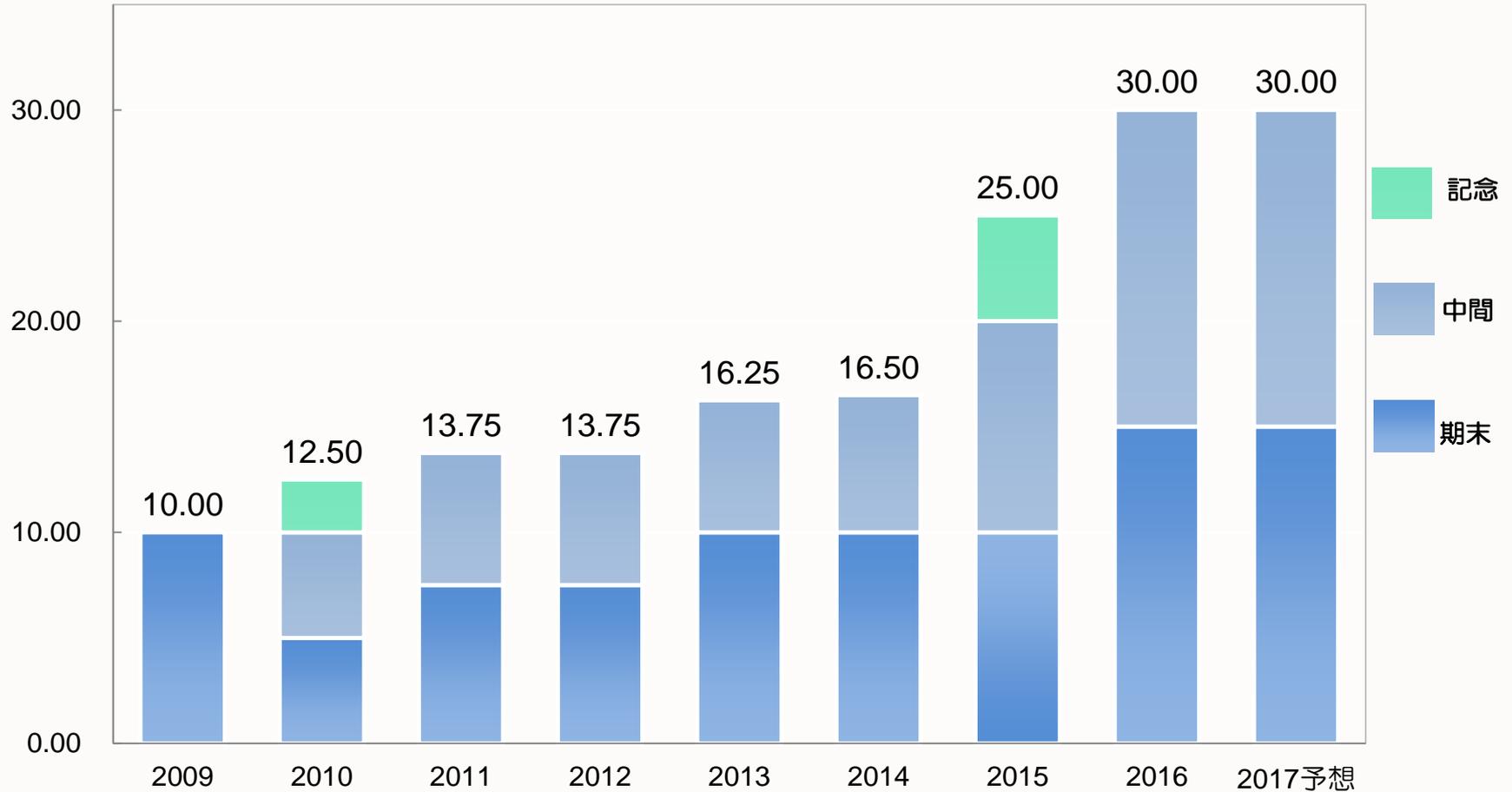


出典：Yahoo!JAPANファイナンスを基に当社作成（株価は月末終値）

# 配当金の実績と計画



(配当金/円)



※2012年と2015年の6月末日を基準日として株式分割を実施し、分割後の株式数で算出

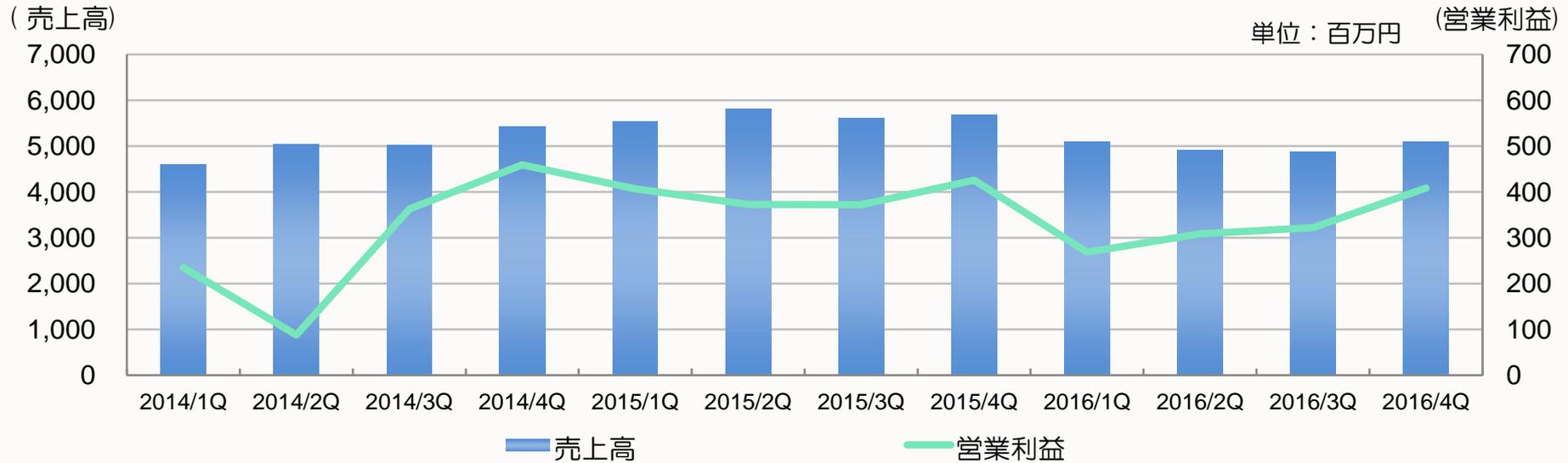


# 連結決算の業績

単位：百万円	2014 実績	2015 実績	2016 実績	対前年増減率 (%)
売上高	20,094	22,657	19,979	-11.8
営業利益	1,145	1,578	1,309	-17.0
経常利益	1,207	1,568	1,333	-15.0
親会社株主帰属 当期純利益	216	1,005	438	-56.4
為替レート(USD)	105.78	121.11	108.81	-12.30

(為替レートは変動幅)

# 連結売上高と営業利益の四半期別推移



(単位：百万円)	2014/1Q	2014/2Q	2014/3Q	2014/4Q	2015/1Q	2015/2Q	2015/3Q	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	2016/4Q
売上高	4,604	5,035	5,031	5,424	5,545	5,819	5,611	5,682	5,097	4,916	4,866	5,100
営業利益	235	88	363	459	407	373	372	426	269	309	322	409
営業利益率(%)	5.1	1.7	7.2	8.5	7.3	6.4	6.6	7.5	5.3	6.3	6.6	8.0
為替レート(USD)	102.77	102.17	103.84	114.35	119.16	121.44	122.32	121.48	115.33	108.17	102.40	109.47

# 会社概要



- 設立 1980年5月1日
- 資本金 243百万円
- 決算期 12月
- 配当 中間・期末
- 事業種目 貨物利用運送事業(外航海運・国際航空・鉄道)  
海空陸複合一貫輸送、陸上運送取次業  
海運代理店業、通関業、損害保険代理店業
- 国内事業所 大阪(本社)、神戸、東京、横浜、名古屋、福岡
- 海外現地法人 シンガポール、タイ、インドネシア、中国、米国、韓国、  
香港、インド、深圳
- 海外合併会社 内外銀山ロジスティクス株式会社
- 国内子会社 株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン  
フライングフィッシュ株式会社



# 貨物輸送の区分

国際・国内区分	輸送手段	輸送手段の保有	作業区分 / 作業内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>国際物流</li> <li>国内物流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>船舶 (海上)</li> <li>航空機 (航空)</li> <li>鉄道・トラック (陸上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無 ⇒ 利用運送業者               <ul style="list-style-type: none"> <li>- フォワーダ -</li> <li>NVOCC</li> <li>- 航空フォワーダ -</li> </ul> </li> <li>有 ⇒ 実輸送業者               <ul style="list-style-type: none"> <li>- 船会社</li> <li>- 航空会社</li> <li>- 鉄道会社</li> <li>- トラック会社</li> </ul> </li> </ul> <p>(代理店ビジネス)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸送</li> <li>荷役</li> <li>保管</li> <li>梱包</li> <li>流通加工</li> <li>物流情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>混載</li> <li>地域</li> <li>コンテナ(トラック)単位</li> <li>幹線</li> <li>仕分</li> <li>入出庫</li> <li>コンテナ(トラック)積降</li> <li>輸出仕様</li> <li>国内仕様</li> <li>検品、検針</li> <li>補修</li> <li>タグ付, 値札付</li> <li>カーゴトレース</li> <li>流通在庫</li> </ul>
<p>赤字：当社の主たるビジネス(海上輸出混載)          青字：当社グループにおけるビジネス</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           NVOCC : Non-Vessel Operating Common Carrier         </div>			<p>輸出入通関</p>	

# 海上コンテナ輸送のイメージ



規格サイズのコンテナによる積載効率・時間の短縮  
定曜日サービスによる確実な所要日数





# 混載輸送 (LCL) の仕組み



一つのコンテナに  
複数の顧客の貨物を混載



顧客が  
複数

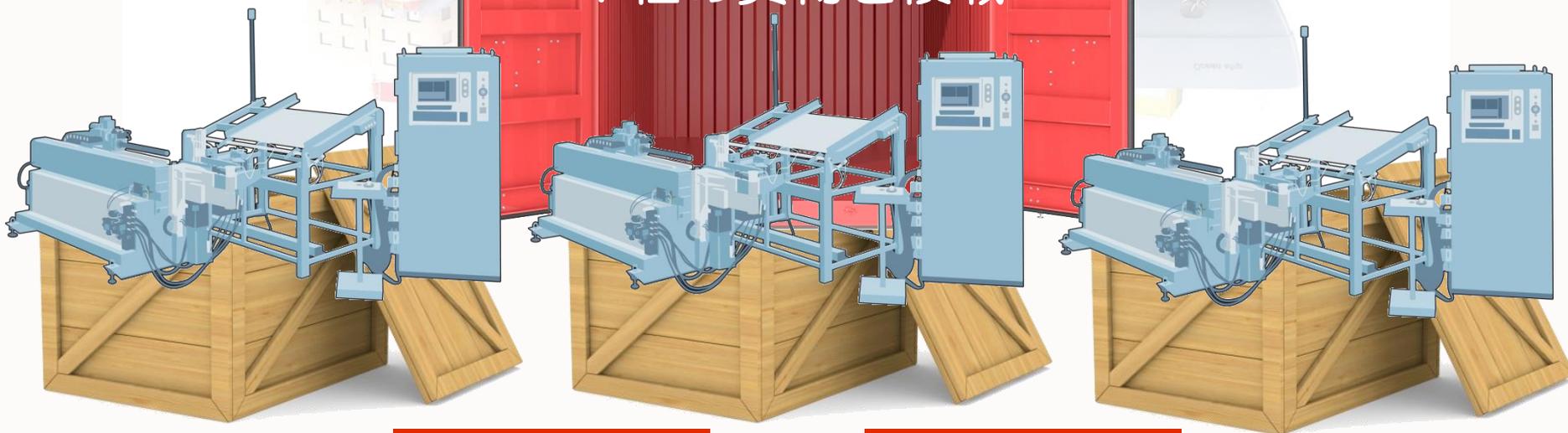


顧客(貨物)の数が  
収益機会に直結

# フルコンテナ輸送 (FCL) の仕組み



一つのコンテナに  
1社の貨物を積載



顧客が  
単数



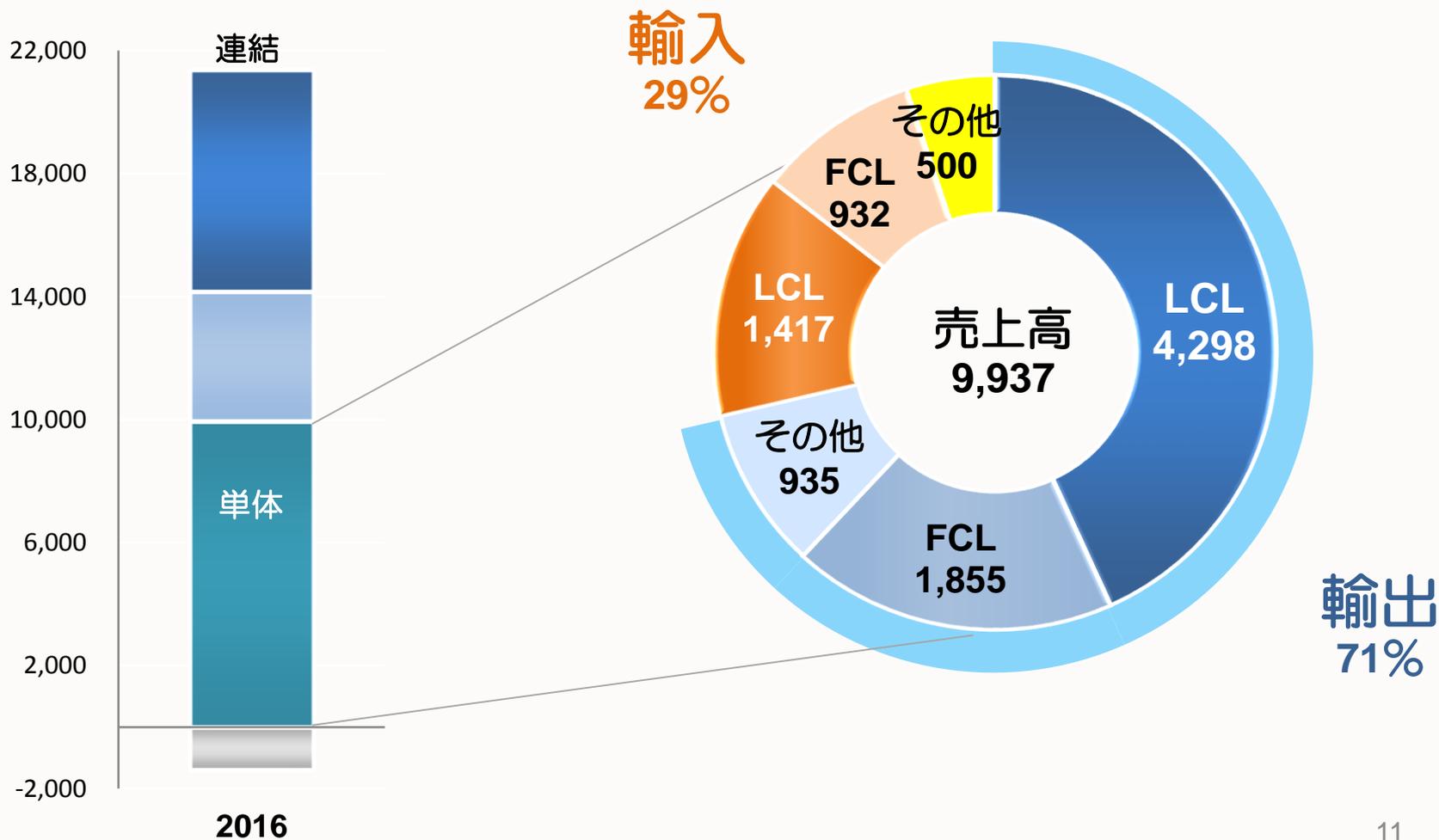
収益機会が  
限定的



# 強み1. 海上輸出混載の業界トップ企業

## 2016年の当社単体サービス別

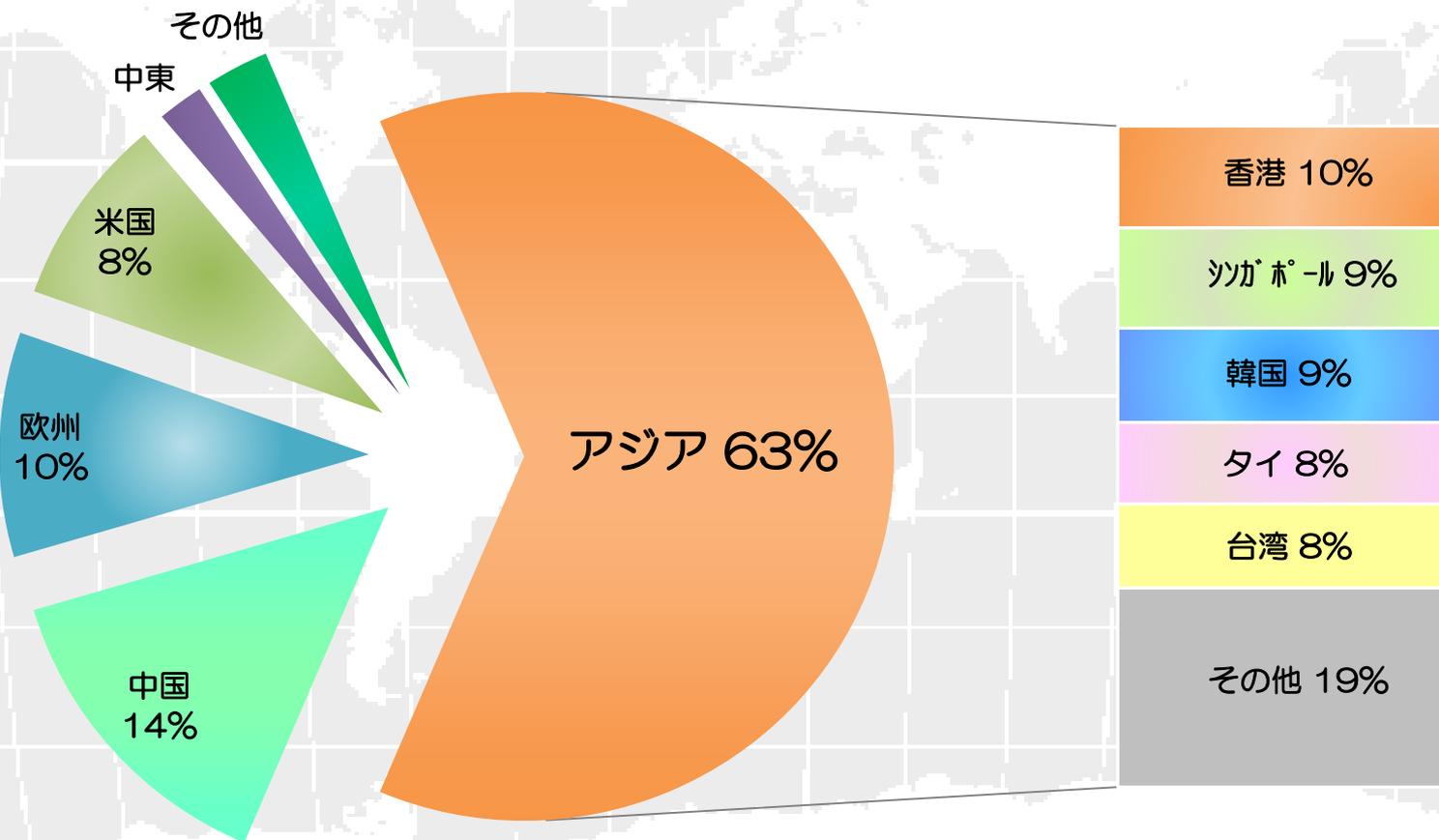
(百万円)





## 強み2. 成長を続けるアジア向け輸出が主力

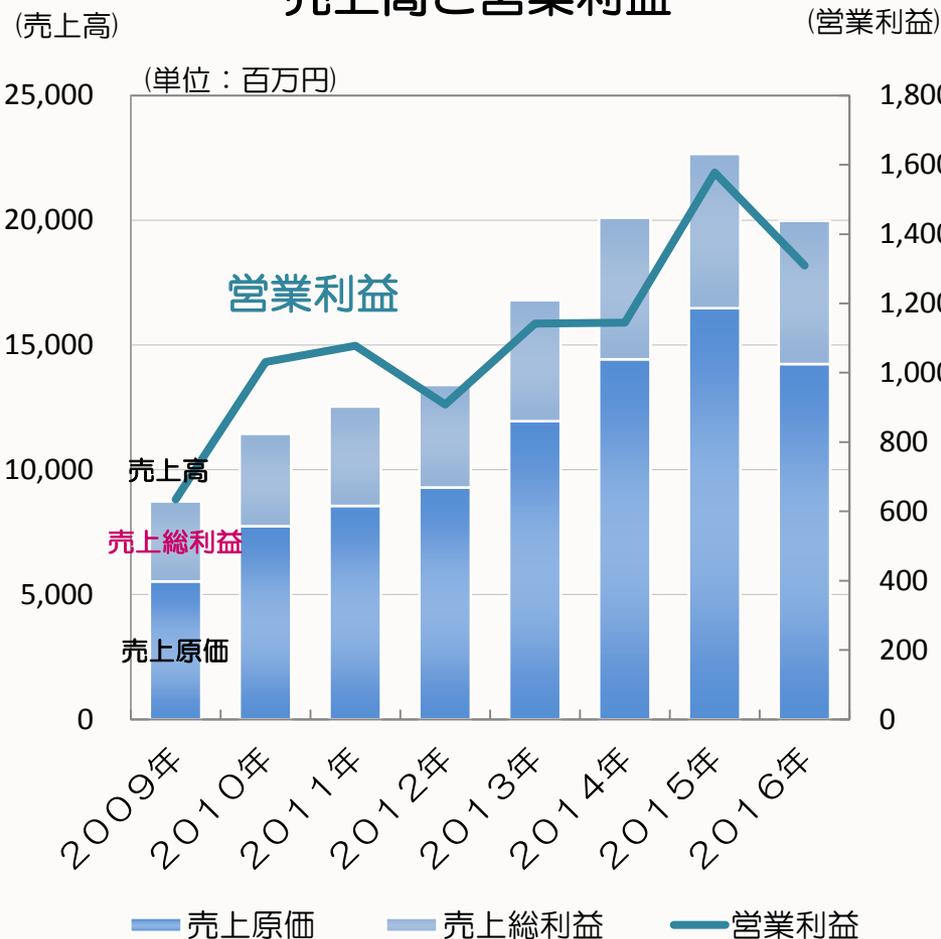
仕向地別輸出LCL売上シェア (2016年/単体)



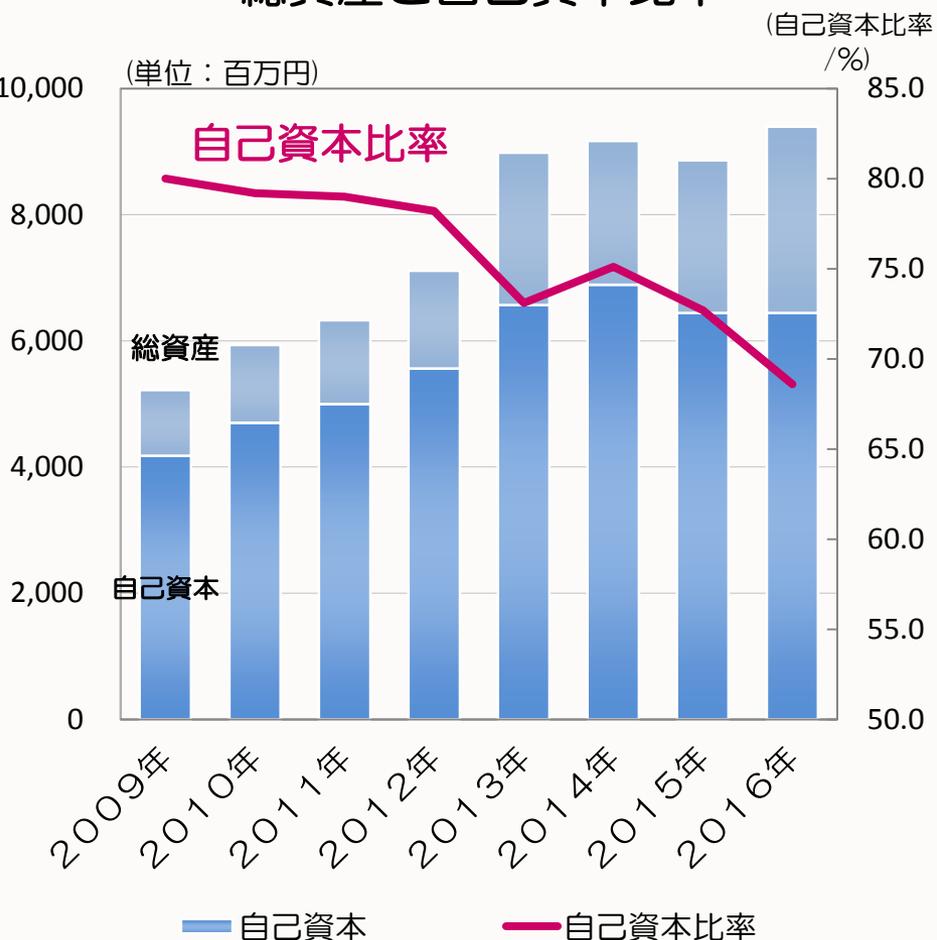


# 強み3. 力強い財務基盤(連結)

## 売上高と営業利益



## 総資産と自己資本比率

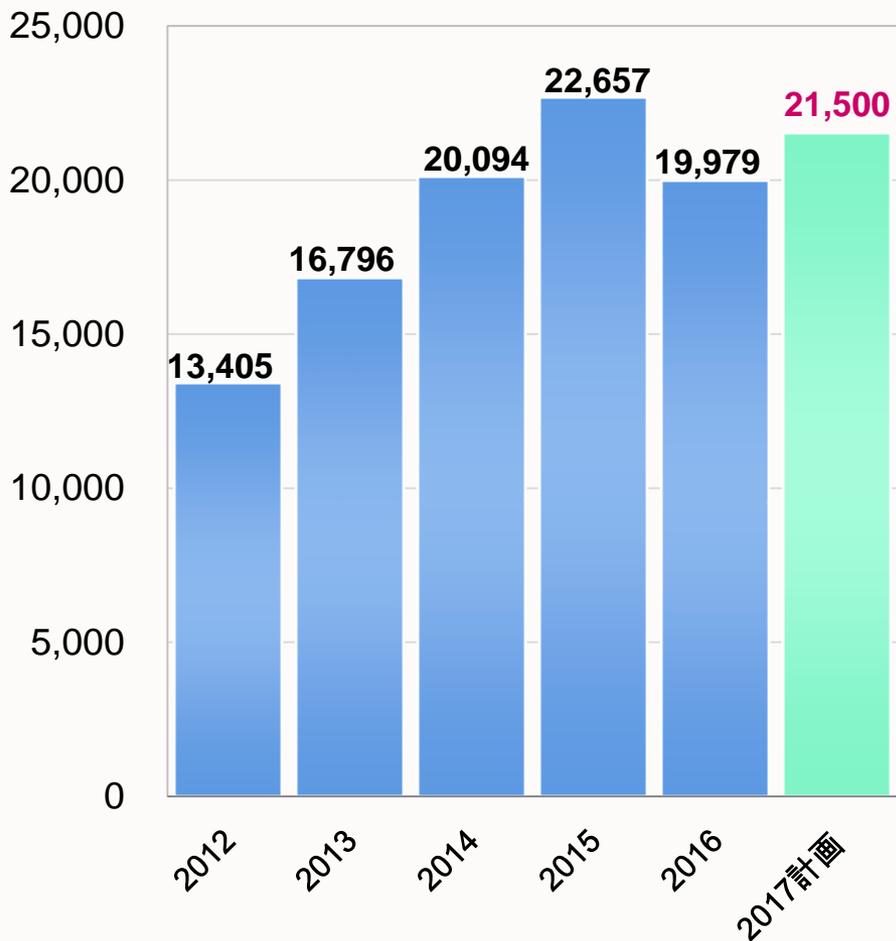




# 連結売上高と営業利益の実績と計画

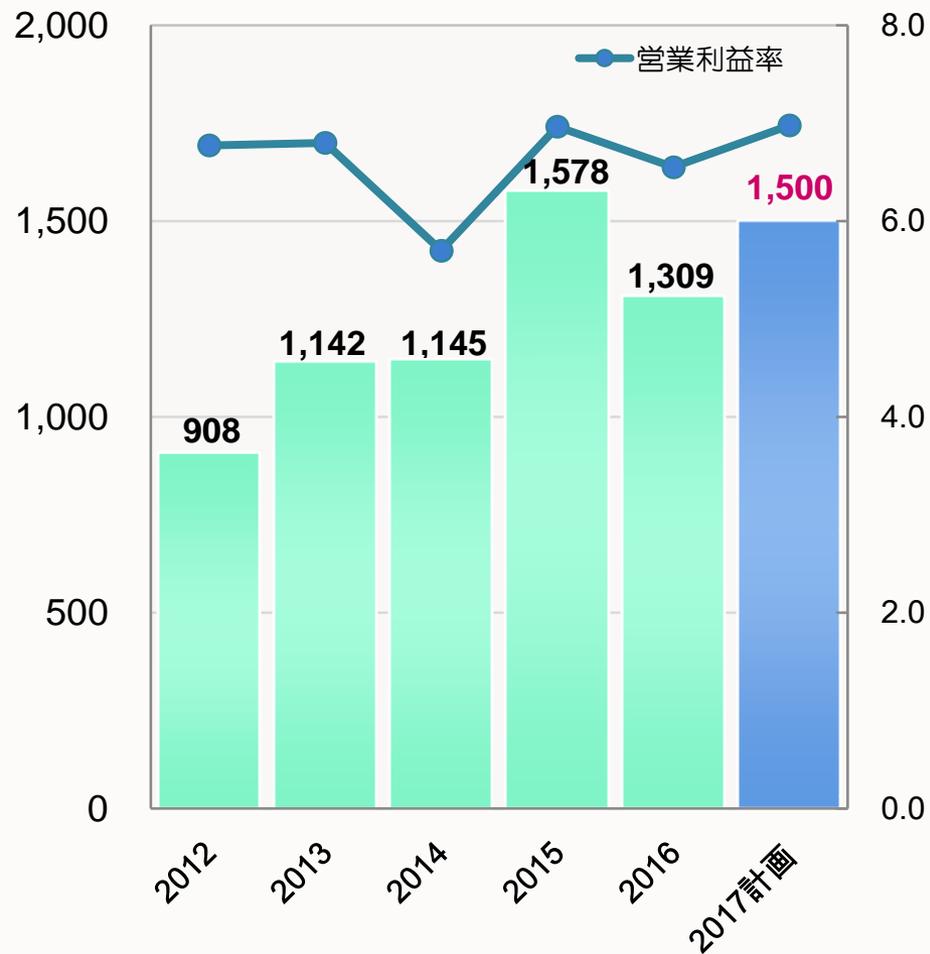
(百万円)

## 売上高



## 営業利益

(%)



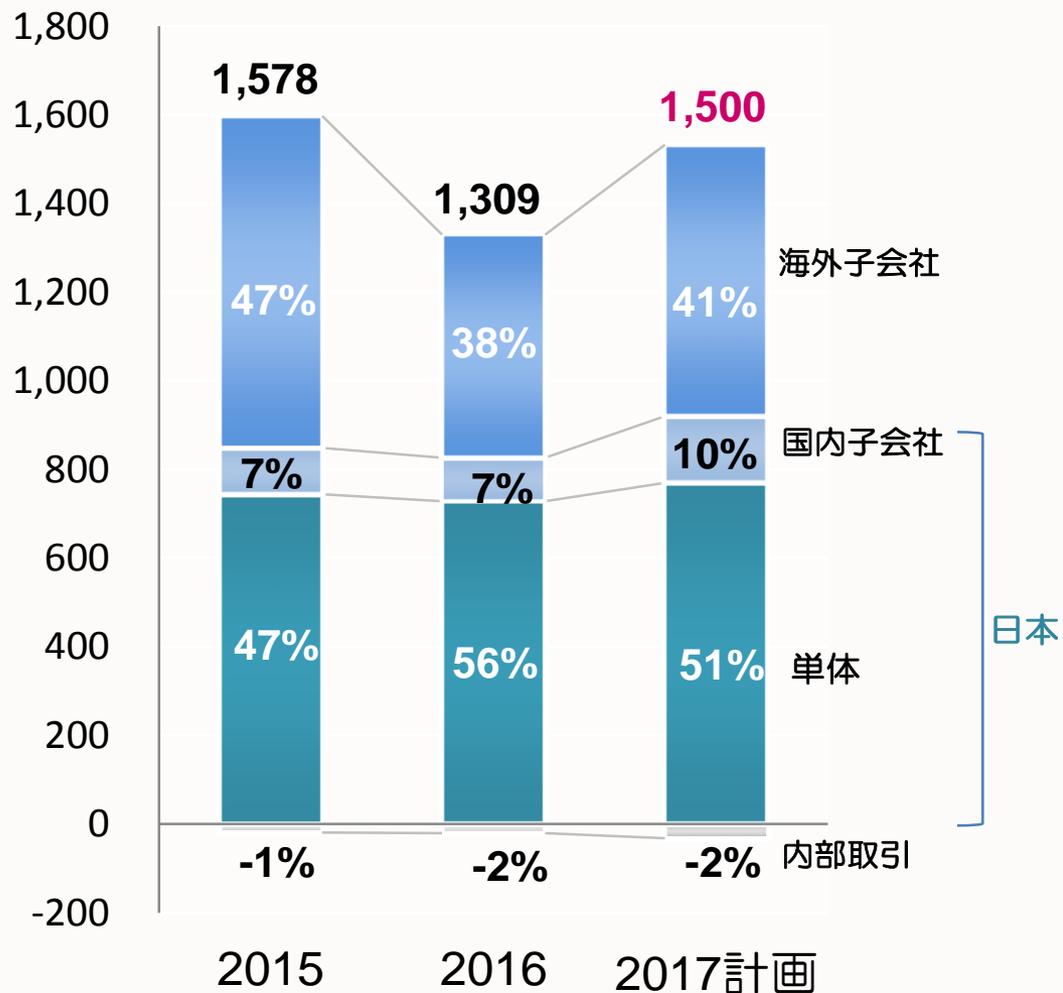
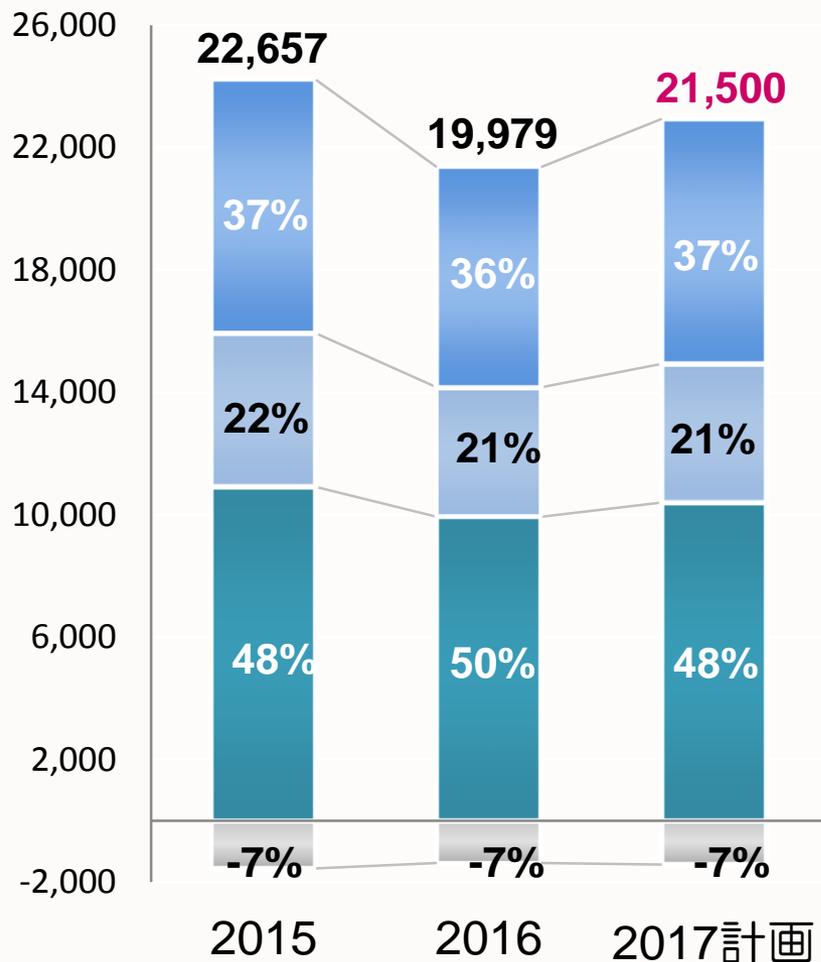


# グループ別の実績と計画

(百万円)

## 売上高

## 営業利益





2015年3月：東京証券取引所第一部銘柄指定

2015年11月：深圳に新拠点開設  
(NTL-LOGISTICS (SHENZHEN) LIMITED)

2016年11月：釜山にて倉庫事業開始  
(NAIGAI-EUNSAN LOGISTICS CO.,LTD.)

最終年度において売上高、利益のいずれも数値目標未達成ではあるが、国際総合フレイトフォワードナーへ向け基礎固めができた。

# 中期経営計画連結業績目標（2017～2019年度）



売上高

数年内に300億円達成

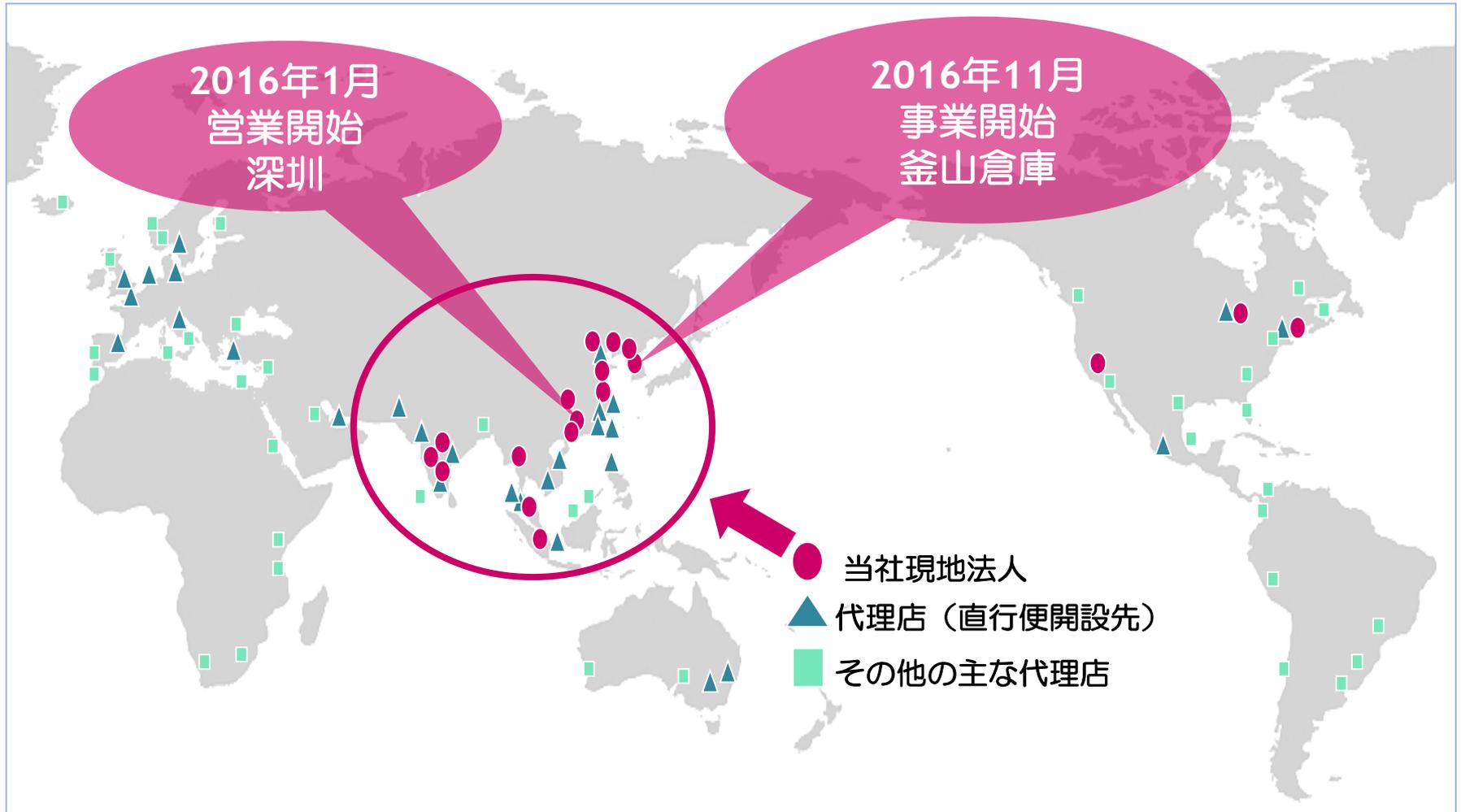
営業利益率

7%以上

ROE

14%以上

# アジアへのさらなる戦略的展開





# ご参考. 株主優待制度

## 対象株主

毎年12月31日現在の下記保有株主に応じた株主様

### 100株~200株未満

カタログより1,500円相当の商品か日本ユニセフへの寄付を選択



### 200株~4,000株未満

カタログより2,500円相当の商品か日本ユニセフへの寄付を選択



### 4,000株~

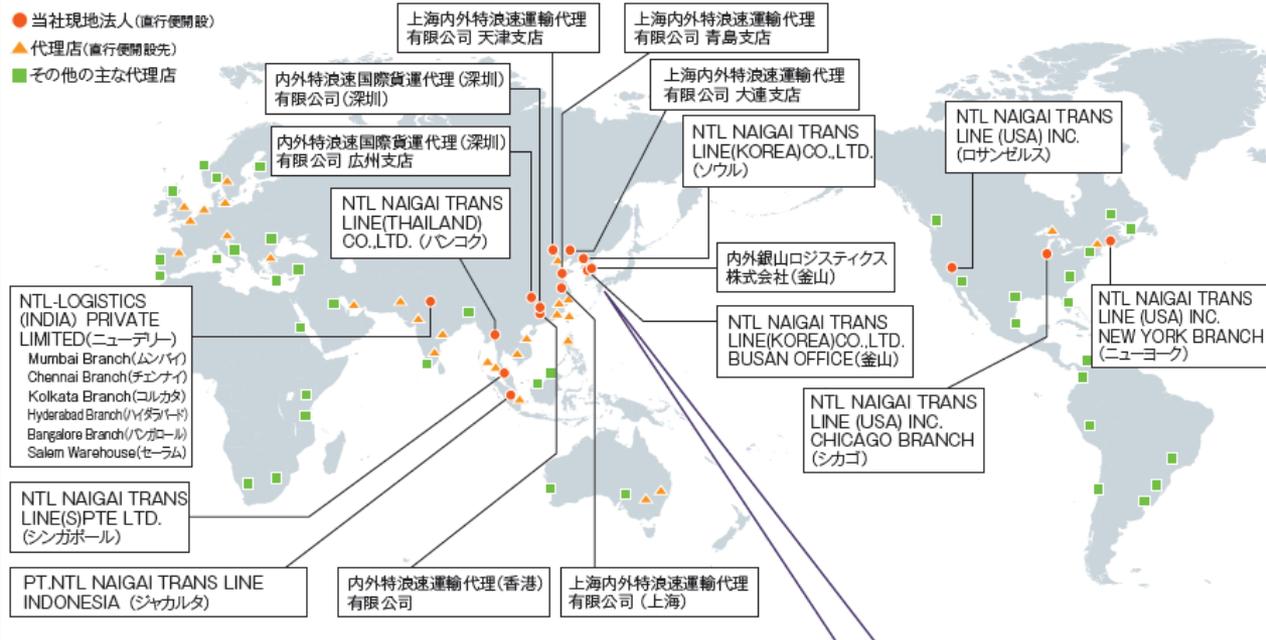
カタログより5,000円相当の商品か日本ユニセフへの寄付を選択



\* 写真は本年カタログ掲載商品の一例



# 内外トランスライングループ

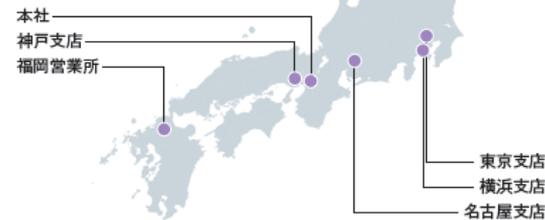


## 内外トランスライン株式会社

### 国内事業所

2017年3月24日現在

本社	大阪市中央区安土町三丁目5番12号 御堂筋安土町ビル 3階
東京支店	東京都中央区日本橋三丁目8番2号 新日本橋ビル 6階
横浜支店	横浜市中区日本大通60番地 朝日生命横浜ビル 4階
名古屋支店	名古屋市中区錦二丁目15番22号 りそな名古屋ビル 5階
神戸支店	神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル 5階
福岡営業所	福岡市博多区博多駅前二丁目20番1号 大博多ビル 10階



### 株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン

国際貨物輸送事業  
拠点: 東京・成田・大阪・南港・関空

### フライングフィッシュ株式会社

国際複合一貫輸送事業  
拠点: 東京・大阪・ジェノバ

ご清聴ありがとうございました



内外トランスライン株式会社  
NAIGAI TRANS LINES

取締役 IR担当 田中 俊光

TEL 06-6260-4800

FAX 06-6260-4719

URL <http://www.ntl-naigai.co.jp>

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは既に具体化している事実を除き、本資料の作成時点で取得可能な情報に基づくものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。そのため、実際の業績などは本資料に記載の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、その内容を保証するものではありません。